

今月のねらい

- ・春の訪れを感じ、戸外で伸び伸びと遊ぶ。
- ・大きくなったことを喜び、できることは自分でしようとする。

春の日差しがキラキラと輝き始めました。活発な探索活動をする子ども達の好奇心や行動力も、春の訪れとともに大きく広がっています。 この一年間、子ども達は毎日の遊びや生活を通して出来ることが増え、自信をつけ、大きく成長しました。これからどんな姿を見せてくれるか楽しみです。

毎月、新しいお友達が増える一方、新年度に向けて退所するお友達もいます。残りわずかですが、楽しい思い出が出来るようにしたいです。 今年度、至らぬ点も多々あり、ご迷惑をお掛けすることもありましたが、 温かい目で見守って下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



新しいお友達が増えました







起き上がりこぼしを

乗せてぽっぽー♪

お兄ちゃんお姉ちゃんは レゴブロックで動物園☆



鬼が来るぞー! 新聞くしゃくしゃ 豆の用意★ 鬼が来たー!! 怖いよ 逃げろー





ひな祭りは なぜ3月?

ひなまつりは、正式には「上巳(じょうし)の節句」といわれています。 上巳とは、3月最初の「巳の日」にあたり、忌日(縁起の悪い日)とされてきました。平安時代の頃、この日に貴族たちが水辺に集まり、邪気をはらう催しを行うようになりました。3月3日がひなまつりとして浸透したのは、江戸時代に入ってからです。戦国の世が終わり、武家や町人の間でもひな人形を飾ってお祝いをする余裕が生まれたためと考えられています。

ひな祭りの活動(ひな人形作り、ひな祭り会など)を通して、子どもが自分の成長を喜び、その喜びや嬉しさを分かち合える家族、友達、保育者など周りの人の存在に気づき、大切にしようとする気持ちをはぐくみたいですね。



おしらせ

平成25年3月1日より、兄弟姉妹の利用は、二人目から半額とします。(*月額利用者のみ対象です)